

## ふれあいガラスフェスタ 2018 ガラスを感じ、体験した夏

### SCENE 1



**ふ**れあいガラスフェスタ 2018 が 8月7日、おのだサンパークで開催されました。開催中の「第7回現代ガラス展 in 山陽小野田」に合わせ、特別鑑賞ツアーやジェルキャンドル・万華鏡制作などの「きららガラス未来館移動体験教室」が行われました。鑑賞ツアーの参加者は、ガラス作家の西川慎さんをはじめ、入選者でもあるきららガラス未来館スタッフの解説を聞きながら、ガラス作品を鑑賞。西川さんは、作品がどのような技法で作られたか、作家が作品に込めた熱い思いなどを語っていました。また、この日は特別に作品に触れられるサプライズがあり、ガラスの質感を体感しました。  
 【現代ガラス展 8月26日(日)まで開催】

### SCENE 2

## 暑さに負けるな！ 一面に広がるヒマワリ畑

**8**月1日、埴生干拓にある観光農園「花の海」では、ヒマワリが見ごろを迎えていました。暑さに負けず、元気に咲く一面のヒマワリ。海からの風になびく姿は、大きな花の波にも見えました。猛暑にも関わらず、たくさんの人が訪れ、お気に入りのポイントで記念撮影をしたりして楽しんでいました。



焼野海岸の夕陽や山口東京理科大学のイメージカラー、レノファ山口などにちなんだオレンジ色の駅舎



### SCENE 3

## 市民の手で明るい駅舎に JR 小野田線 雀田駅周辺整備

**山**口東京理科大学の最寄り駅でもある JR 雀田駅周辺が整備され、8月1日、完工式が行われました。小野田青年会議所が中心となって、駅舎の屋根や壁面の一部をオレンジ色に塗り替えました。ペンキ塗りには理科大生も参加し、市民の手によって明るい駅舎に生まれ変わりました。